



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 54

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾 塾長

みなぞえ えいじ
皆添 英二

「体験久遠塾」を開催！

10月13日に開催された白糖高等学校説明会の中で「体験久遠塾」を行いました。

参加した中学生には3班に分かれてもらい、久遠塾で英語・数学・国語のいずれか一つの教科を体験してもらいました。

中川講師による英語の授業では、「好きな動物は何ですか?」との問い



中川講師による英語の授業。今年は高校生もサポートに入り、添削などを手伝ってくれました。

に「I like cat」と答えると「私は猫を食べることが好き」となり、とんでもない誤解をされる例を紹介。「I like cat」などの冠詞や「cats」と複数形にすることで意味が変わることを説明しました。

柴澤講師の数学では、ボードゲーム「ウボンゴ」(パズルピースを埋めていくシンプルなゲーム)を使っています。図形思考を身に付ける授業を行いました。悩んでパズルをする生徒がいれば、すぐに完成させる生徒もいました。図形の問題は不得意だと思っている生徒は、少しでも図形に慣れてもらうことが大事です。

皆添塾長の国語では「漢文」の授業を行いました。私たちが漢文と呼

ぶのは、漢代までに成立した古典と20世紀初頭までの中国の古典のことなのです。

日本人は漢文を最初、音読みして理解しようとしたが、それでは言葉の意味を理解することができず、訓点(返り点と送り仮名と句読点)を駆使して、日本語読み(訓読)にすることで漢文を理解していきました。したがって、私たちが学ぶ漢文は、中国語ではなく日本語なのです。中学生も漢文についての「そもそも論」から、日本語の中には中国語の断片がたくさんあることを知り、漢文に興味を持ったようでした。

見学旅行の

事前学習を行いました

今年の見学旅行は10月24日(火)〜27日(金)まで、大阪・京都・奈良を中心に実施されました。

見学旅行には「団体見学」と班別に目的や行き先を決める「自主研修」があります。見学旅行の前には行き先の下調べなどをする事前学習を行うのですが、学校からの依頼により、昨年に引き続き久遠塾が事前学習を行うことになりました。

京都は昨年までの団体見学がなく



見学旅行の事前学習。歴史や地理的なことのほか、関西弁や食文化など多岐に渡りました。

なり、終日自主研修となったため、京都の歴史的な学びはさることながら、京都の見どころや交通費を節約するための手段などを詳しく説明しました。

大阪はテーマパーク「USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)」を中心に、高さ300mを誇る超高层ビル「あべのハルカス」や世界最大級の水族館といわれる「海遊館」などを紹介しました。

見学旅行を終えた生徒から「事前学習により計画どおりに見学地を周ることができました」「事前学習のおかげで理解が深まりました」などといった感想を聞き、事前学習の成果はあったと思っています。